



Think Big!

役員報酬と従業員年収の**格差**が**拡大**の
傾向になっていることをマスコミが報じています。

国内の上場企業で報酬の最も多い役員と従業員の平均年間収入の格差が「66倍」になっています。2013年度にはこの格差は「39倍」でしたが、ここ10年間で役員報酬の伸びは大きくなっています。近年では企業の内部留保と役員報酬が増加の傾向であり、一方の従業員の給与は「横ばい」の状態です。物価高騰に従業員の賃金が追いついていないことをマスコミが報じています。

21～24年度のJR東日本・取締役報酬額

2021年度	取締役11名の報酬総額	3億6400万円
2022年度	取締役11名の報酬総額	3億9100万円
2023年度	取締役9名の報酬総額	4億6400万円
2024年度	取締役13名の報酬総額	5億2800万円

ここ数年間の社員の平均基準内賃金

2022年度の新賃金(定昇込み)	平均基準内賃金	33万1020円	社員数	4万7600人
2023年度の新賃金(定昇込み)	平均基準内賃金	33万3519円	社員数	4万5800人
2024年度の新賃金(定昇込み)	平均基準内賃金	35万5868円	社員数	4万4000人

「融合と連携の施策」で社員の労働力の価値は高まっています。
25賃金引き上げの職場運動づくりを、目指していきましょう!